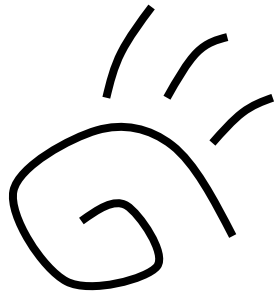


内閣府男女共同参画局

性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）及び
「オールド・ボーイズ・ネットワーク」に関するワークショップ



心理学者と学ぶ 「バイアス」の予防と対処

家島明彦

大阪大学 キャリアセンター 副センター長／准教授
(兼任) 大阪大学ダイバーシティ&インクルージョンセンター

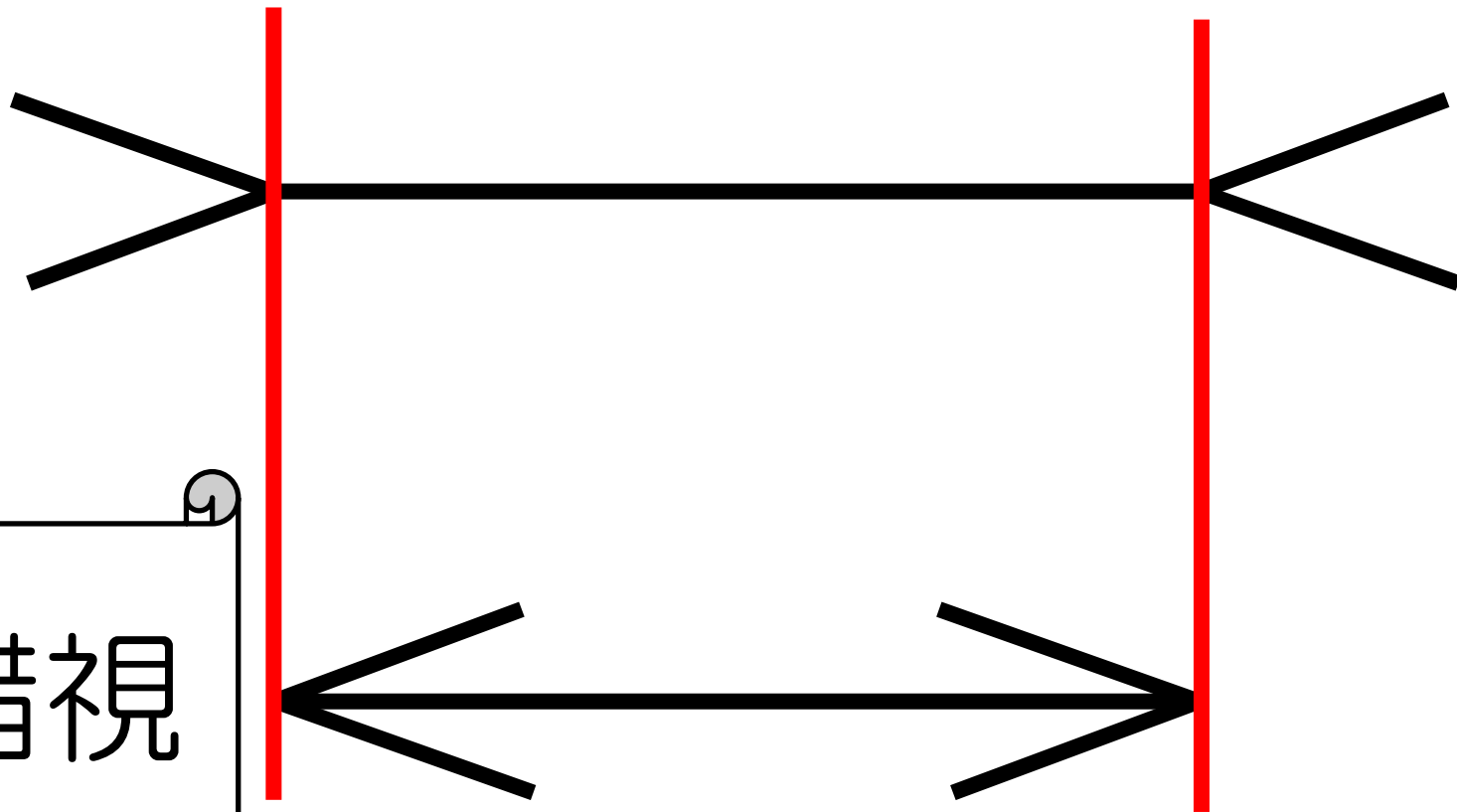
公認心理師（国家資格）／認定心理士（日本心理学会認定資格）
キャリア・カウンセラー（日本キャリア教育学会認定資格）



突然ですが

クイズです

どちらが長い？



錯視

これは何？

A

12

13

14

文脈効果

C

医者の子（クイズ）

ある男の子とその子の父親が旅行に行きました。ところが運悪く事故に遭い、父親は大怪我、男の子は瀕死の重体に!!「私のことはいいから早く息子を病院へ!」と叫ぶ父親を残して、男の子はすぐさま救急車で病院へ移送されました。そこには権威ある医者として有名な外科医がいたのですが、到着した男の子を見たその医者は「いくら私が優れた外科医でも自分の息子の手術は冷静にできない!」と叫んだそうです。さて、これは一体どういうことでしょうか?

※ 最初に出てきた父親は偽者ではありません。
医者と男の子の関係は?

事故に遭い、父親は大怪我、
男の子は瀕死の重体に



権威ある医者として
有名な外科医

男の子は救急車で
病院へ移送



私のことはいいから
早く息子を病院へ！



いくら私が優れた外科医
でも自分の息子の手術は
冷静にできない！

ステレオタイプ

このように
人間の直感は
時に間違えます

（心理学の）

知識があれば

予防できます！

更にクイズ

目隠しをした数人が、「何か」を触り、
その感想を言い合いました。

- | | |
|----------|----------|
| A「扇のようだ」 | D「木のようだ」 |
| B「槍のようだ」 | E「壁のようだ」 |
| C「蛇のようだ」 | F「紐のようだ」 |

さて、彼らが触ったのは一体
何だったのでしょうか？



Blind men and an elephant
(フリー画像より)

目隠しをした数人が、各々ソウの一部分だけを触り、その感想を言い合い、対立を起こすが、これらは全て同じもので、一つのものであると気づき対立が治まるという話。

- | | |
|----------|----------|
| A「扇のようだ」 | D「木のようだ」 |
| B「槍のようだ」 | E「壁のようだ」 |
| C「蛇のようだ」 | F「紐のようだ」 |

群盲象を撫でる

このように
同じ景色でも
人によって
違って見えます

同じものを
見ているようで
同じじゃない
場合もあります

複眼的な
ものの見方が
とても大事

今回の目的

「アンコンシャス・バイアス」について知る

→ 予防法と対処法を学ぶ

「オールド・ボーイズ・ネットワーク」について知る

→ 予防法と対処法を学ぶ

「知識・技能・態度」と「環境・制度」が大事

アンコンシャス・バイアス

アンコンシャス・バイアス（Unconscious Bias: UB）とは、
「自分自身では気づいていない、ものの見方やとらえ方の歪みや偏り」のこと。

端的に言えば「無意識の思い込み」のこと。

※学術的には潜在的バイアス（Implicit bias）とも呼ばれる
例）

- 受付や接客（お茶出し）は女性がするほうがよい
- リーダーや責任ある管理職は男性のほうがよい
- 育休は共働き世帯の母親が取るもの
- 上司/先輩/男性 が 部下/後輩/女性 に食事をおごるのは当然

オールド・ボーイズ・ネットワーク

オールド・ボーイズ・ネットワーク（Old Boys Network: OBN）とは、「男性中心の組織文化や人間関係」のこと。

端的に言えば「男性に有利な（女性に不利な）慣習」のこと。

例)

- ・ 飲み会やゴルフに行く人が出世する（社外で決まる）
- ・ タバココミュニケーション（喫煙所で決まる）
- ・ いわゆる「体育会系」ノリ（上下関係）

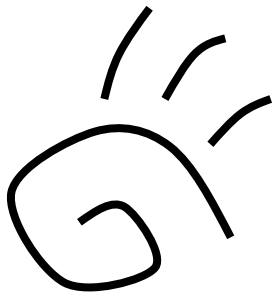


本日の話

▷ 無意識の思い込みに関する心理学の話

- › ステレオタイプ
- › 確証バイアス
- › 観察学習（モデリング）
- › 条件づけ
- › 正常と異常の判断基準（適応／価値／統計／病理）
- › 「男一女」の二項対立を超えて





本日の話

▶情報リテラシーの重要性

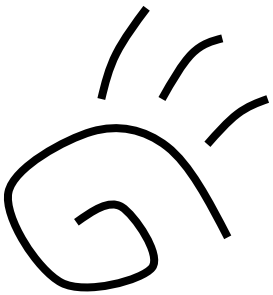
- › 表象
- › 誇張
- › 役割語
- › リテラシー





無意識の思い込み に関する心理学の話





Stereotype

ステレオタイプ

- 》 特定の集団やカテゴリーに属する人たちに対するイメージ
 - ▷ 先入観、思い込み、固定観念、レッテル、偏見、差別
 - ▷ 性別、職業、国民性などが有名
- 》 認知の省力化
 - ▷ 1を知って10を知る
 - ▷ 推測に役立つ
- 》 我々は日常生活の中で、様々なステレオタイプを利用して、生きている。

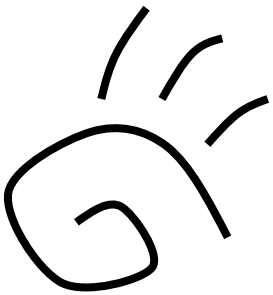
エスニック・ジョーク
県民性



エスニックジョークの例

様々な民族の人が乗った豪華客船が沈没しそうになる。
それぞれの乗客を海に飛び込ませるには、どのように
声をかければいいか？

- 「海にウォッカが流れていってますよ」 **ロシア**
- 「海で美女が泳いでます」 **イタリア**
- 「海には決して飛び込まないでください」 **フランス**
- 「こういうときにこそ紳士は海に飛び込むものです」 **イギリス**
- 「規則ですから飛び込んでください」 **ドイツ**
- 「今飛び込めば貴方はヒーローになれるでしょう」 **アメリカ**
- 「おいしい食材が泳いでますよ」 **中国**
- 「みなさん飛び込んでますよ」 **日本**
- 「日本人はもう飛び込んでますよ」 **韓国**



Confirmation bias 確証バイアス

》人は先入観に基づいて物事を見ることで、自身の仮説を補強していく傾向がある。

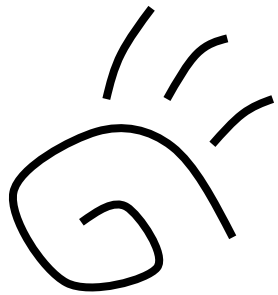
、 「天気予報は当たらない?!」 ○○○×○○×



》役割取得 (roletaking) と結びついて、男の子はより「男らしさ」を、女の子はより「女らしさ」を、「自分らしさ」として認識していく。

、 「やっぱり男の子／女の子だねえ～」



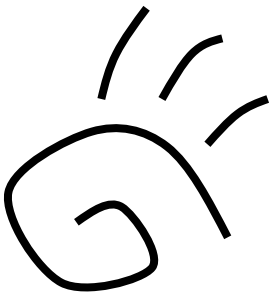


Observational learning (Modeling)

観察学習（モデリング）

- 》 他者の行動やその結果を観察するだけで、
（それがモデルとなって）観察者の行動に
変化が生じる。
- 》 同じ性別の集団で遊ぶことが多くなると、
あるいは同性の親と一緒に行動していると、
どうしても同性のモデルが観察対象となる
機会が増える。





Conditioning 条件づけ

》古典的（レスポナデント）条件づけ

▷ パブロフの犬

》道具的（オペラント）条件づけ

▷ スキナーボックス

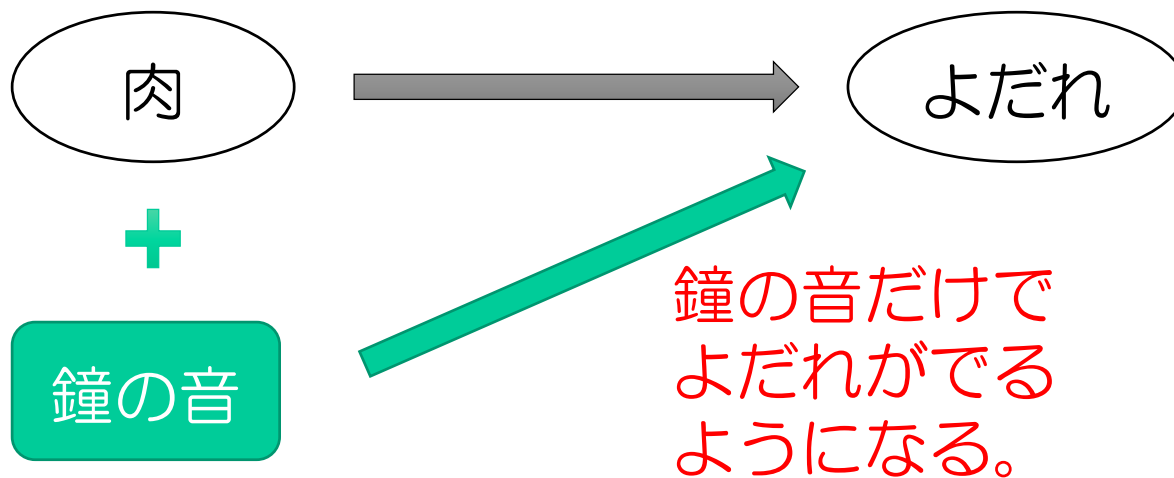
》躰（しつけ）

▷ 報酬と罰則（アメとムチ）を使うことによって行動の生起頻度を変化させる。

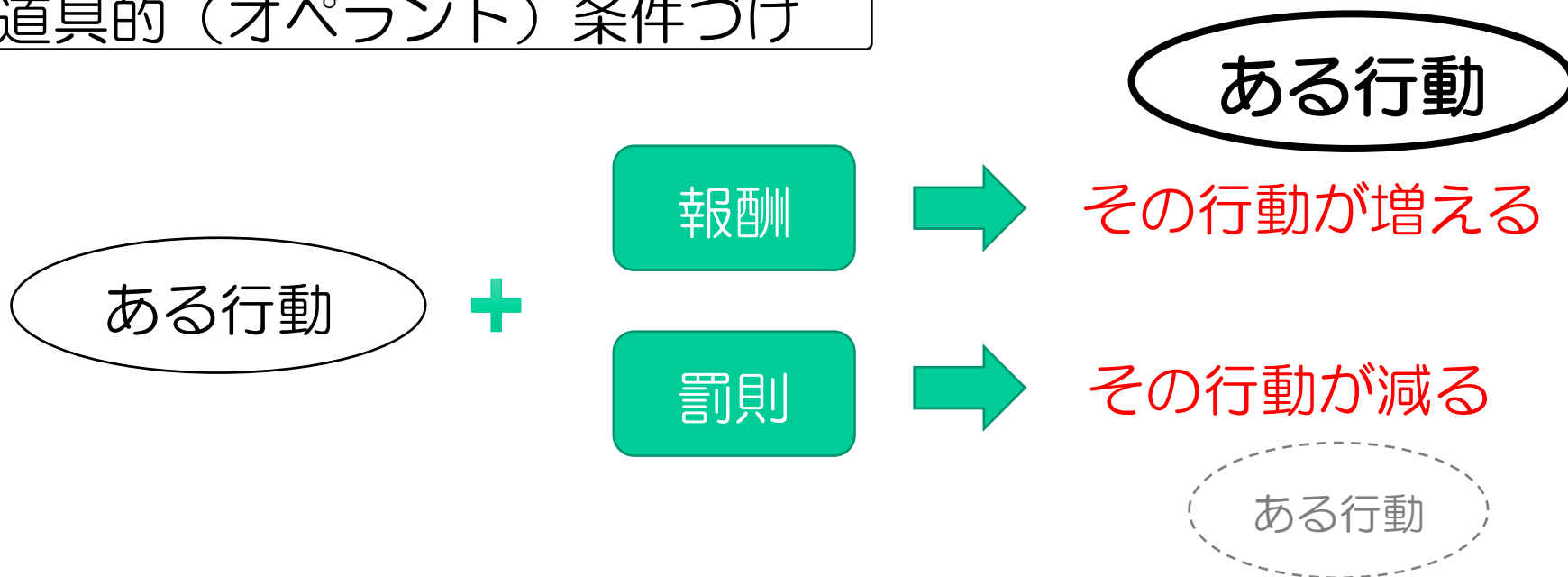
▷ 「褒める／叱る」ことで無意識に誘導

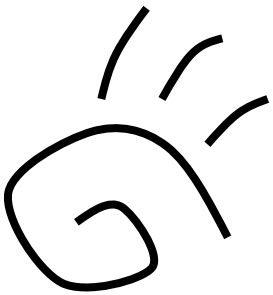


古典的（レスポナデント）条件づけ



道具的（オペラント）条件づけ





Conditioning 条件づけ

》古典的（レスポナデント）条件づけ

▷ パブロフの犬

》道具的（オペラント）条件づけ

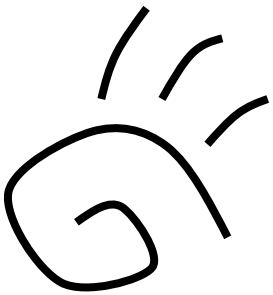
▷ スキナーボックス

》躰（しつけ）

▷ 報酬と罰則（アメとムチ）を使うことによって行動の生起頻度を変化させる。

▷ 「褒める／叱る」ことで無意識に誘導





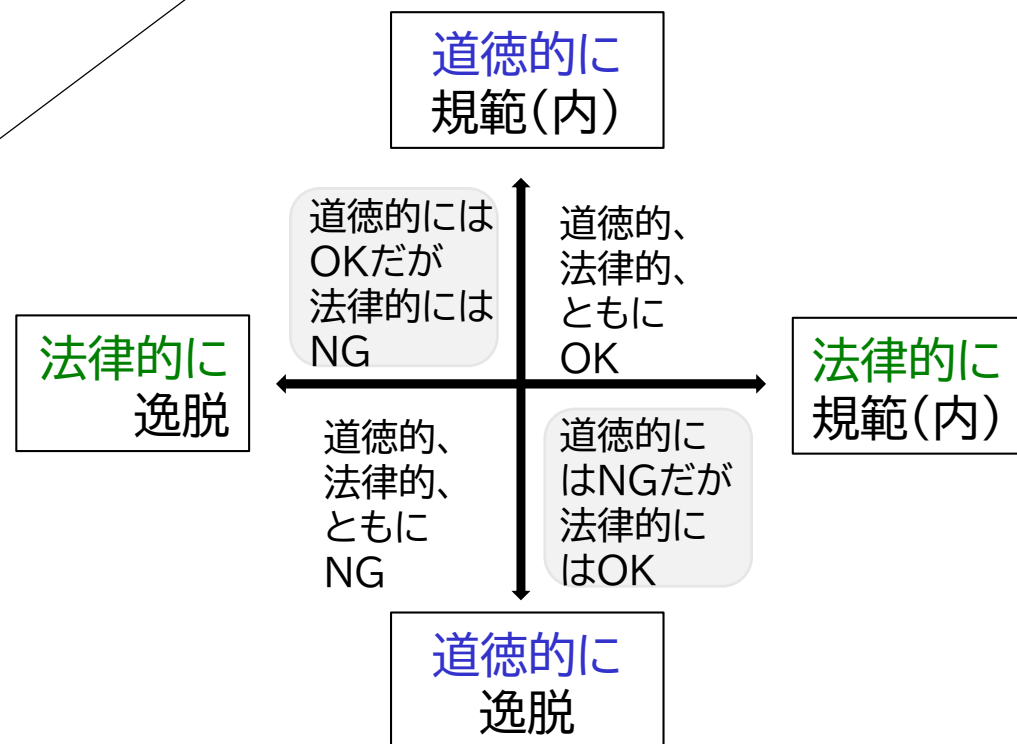
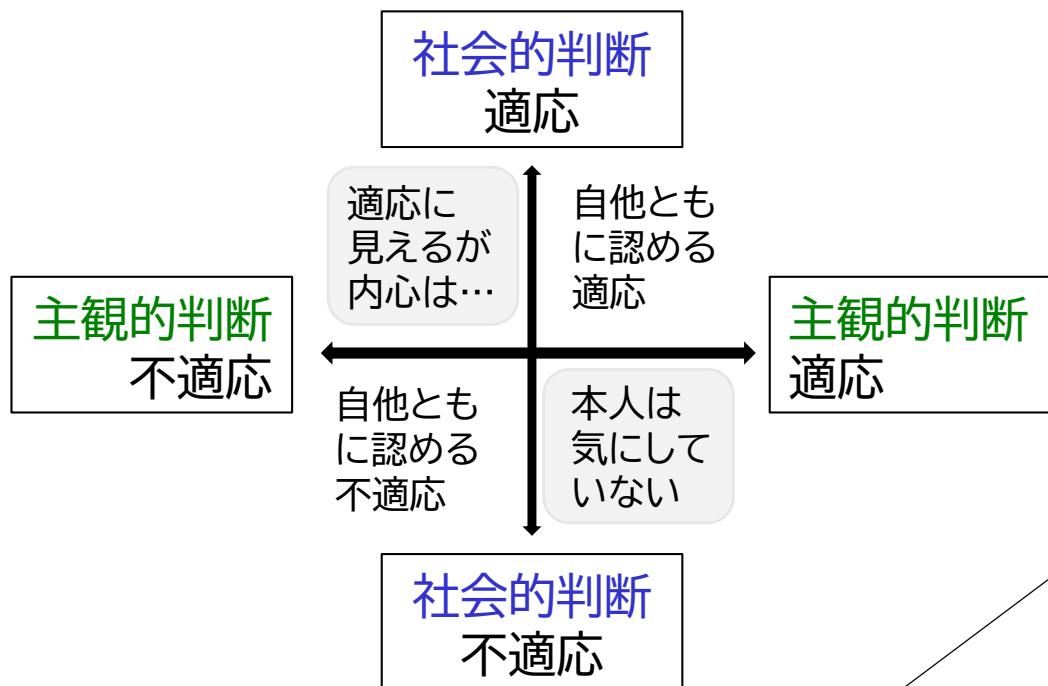
Abnormal

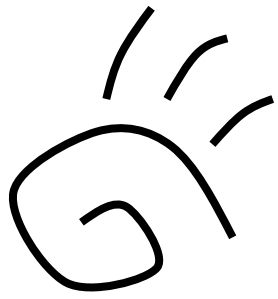
正常と異常の判断基準

- ① 適応的基準（適応／不適応）
 - 社会的判断、主観的判断
- ② 価値的基準（規範／逸脱）
 - 生活的判断（道德）、理論的判断（法律）
- ③ 統計的基準（平均／偏り）
- ④ 病理的基準（健康／疾病）

少数であっても即「異常」ではない

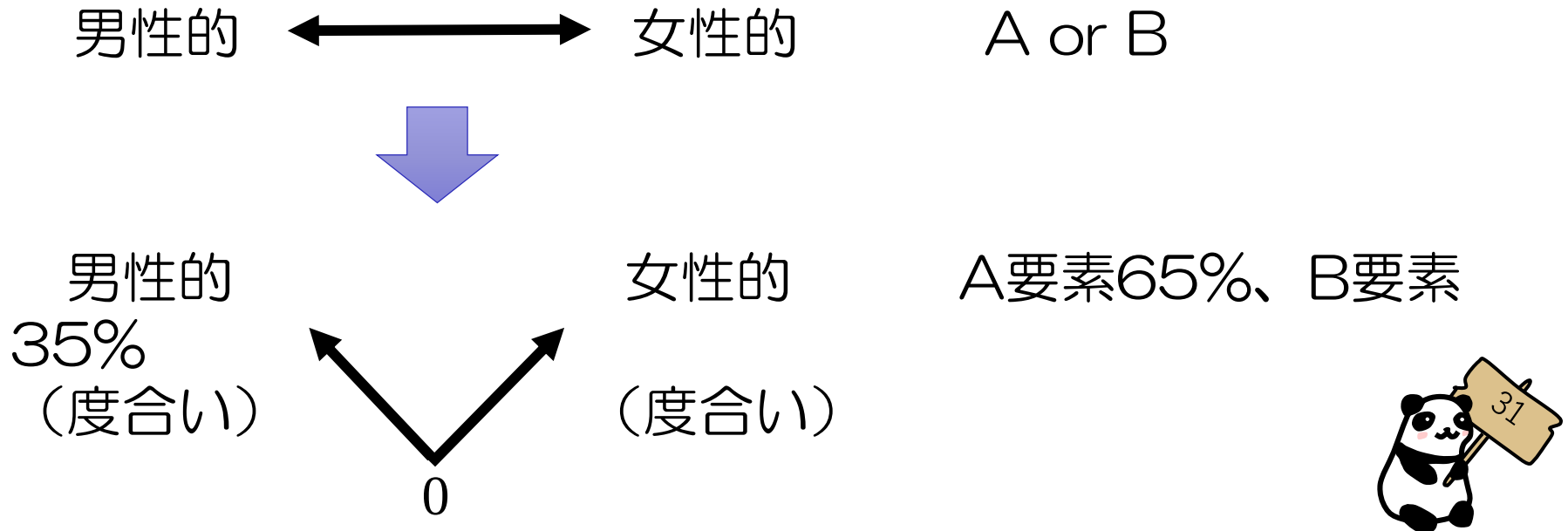






「男一女」の二項対立を超えて

》「男or女」「男性的—女性的」ではなく、
それぞれの要素がどの程度あるか
（軸が2つある）と考える。





情報リテラシーの 重要性





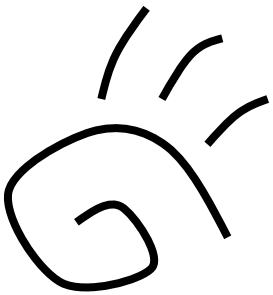
Representation 表象

- 》 象徴的にあらわすシンボル、イメージ
- 》 デフォルメ（誇張）されて描かれる例
 - ▷ 筋肉、バスト、ヒップ、服装、髪型など

「男らしい身体」⇒ 筋肉ムキムキ？！

「女らしい身体」⇒ ボンキュッボン？！





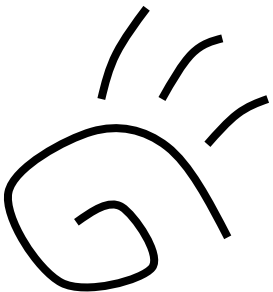
Role Language 役割語

》特定の人物像（年齢・性別・職業・階層・時代・容姿・風貌・性格など）を想起させる
特定の言葉遣い

- › ステレオタイプに依存
- › キャラ語尾

「～だぜ」	•	———	•	若い男性（主人公）
「～じゃ」	•	————	•	若い女性（お嬢様）
「～ですの」	•	————	•	中年女性（マダム）
「～ザマス」	•	————	•	老年男性（博士）



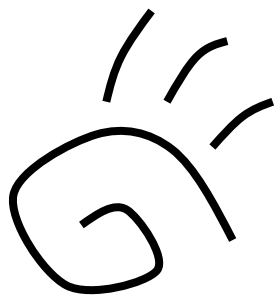


literacy

リテラシー

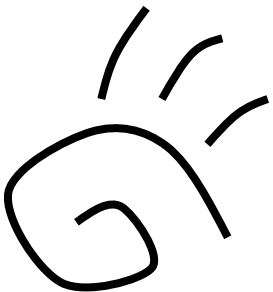
- 》メディア・リテラシー（情報リテラシー）
 - ▷ メディアや情報を評価・識別する能力
- 》販売戦略として「男らしさ／女らしさ」が様々な場面で利用されている現状
- 》情報が氾濫する現代社会においてこそ情報リテラシーが重要





まとめ





まとめ

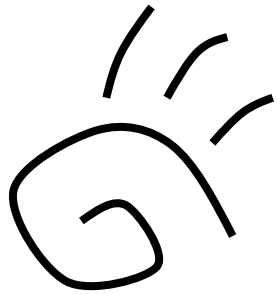
》 UB（無意識な思い込み）の予防と対処

→ 知識、技能、態度

》 OBN（おじさん文化）の予防と対処

→ 環境、制度





ご清聴ありがとうございました。

家島明彦（大阪大学）

ieshima@career.osaka-u.ac.jp

